

ウェルビーイング経営調査

1. 調査の目的 県内での企業のウェルビーイング経営の認知度や取組みの実態を把握し、今後の県の施策に活かすもの

★ウェルビーイング経営：企業で働く一人ひとりがいきいきと自分らしくやりがいを持って能力を発揮することで、中長期的な企業の成長につなげる企業経営のあり方

2. 回答数 調査の趣旨に賛同する県内企業 204社

3. 調査方法 ウェブで回答

4. 調査期間 令和7年1月～2月

5. 結果概要

- ① ウェルビーイングに取り組む企業は35.2%
- ② ウェルビーイングに取り組む企業は取り組まない企業と比べ売上高や営業利益が上昇
- ③ ウェルビーイングに取り組む企業の業績貢献度が最も高い取組みは資格取得支援

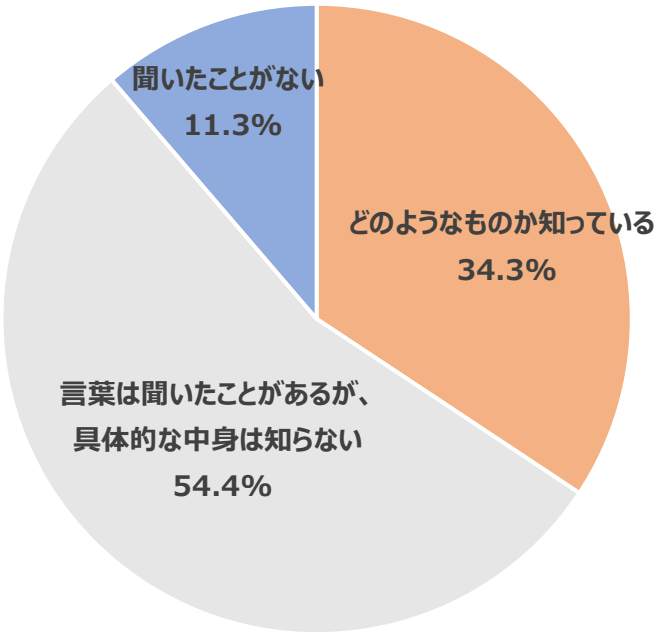
【調査項目】

- ・ウェルビーイング経営の認知度、取り組み度
- ・直近3年間の「売上高・年商規模」「営業利益」の変化
- ・採用後3年以内の離職率
- ・今期から来年にかけての「売上高」「営業利益」業績の見通し など

ウェルビーイング経営の認知度、取り組み度

- ▶ウェルビーイング経営を知っている企業（どのようなものか知っている＋言葉は聞いたことあるが、具体的な中身は知らない）は88.7%
- ▶「ウェルビーイング経営」に取り組んでいる割合は35.2%

「ウェルビーイング経営」の認知度

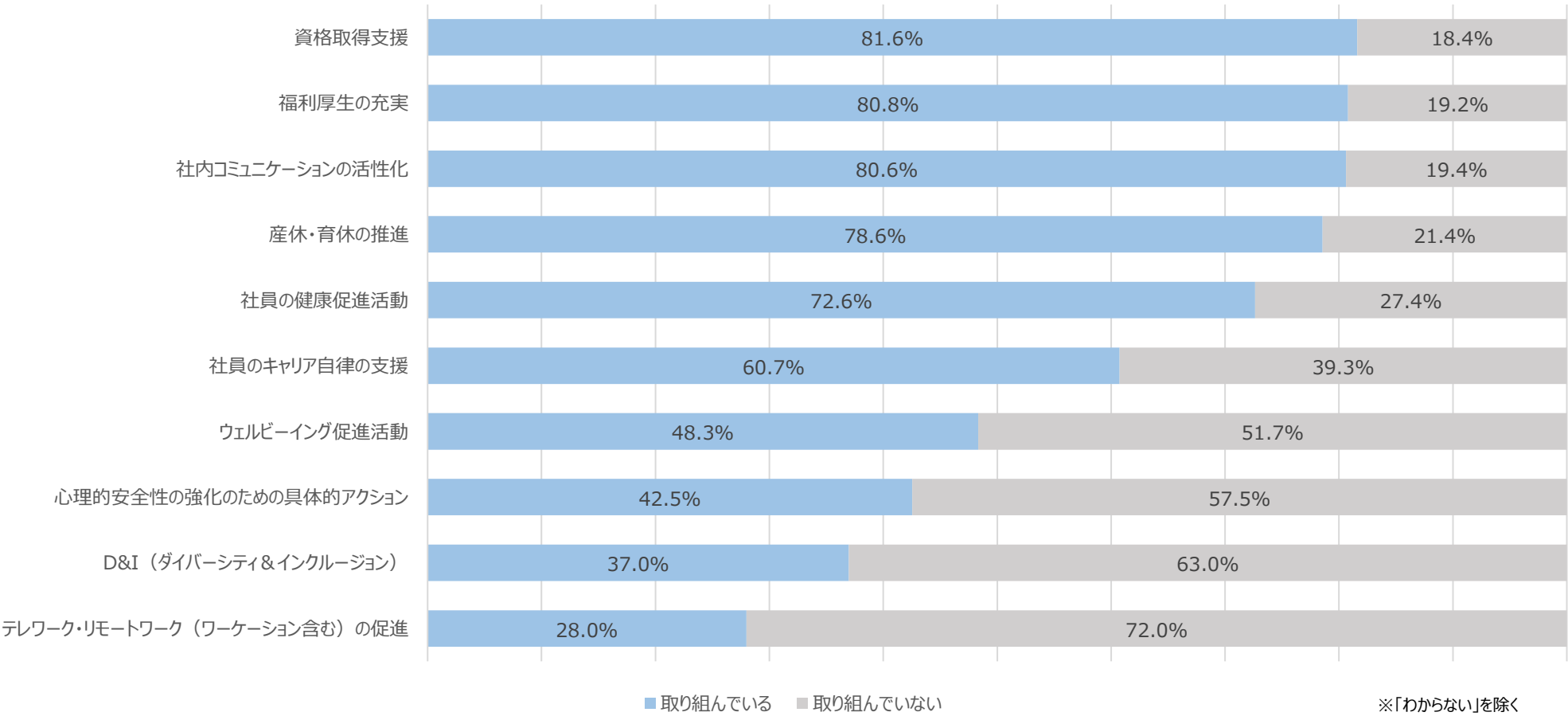


「ウェルビーイング経営」認知・取り組み状況

		「ウェルビーイング経営」について、どの程度ご存知ですか。			
		どのようなものか知っている	言葉は聞いたことがあるが、具体的な中身は知らない	聞いたことがない	総計
取り組み度	取り組みあり	27.4%	7.3%	0.5%	35.2%
	取り組みなし	6.4%	40.2%	5.9%	52.5%
	分からない	0.5%	6.9%	4.9%	12.3%
	総計	34.3%	54.4%	11.3%	100.0%

取り組んでいるウェルビーイング活動

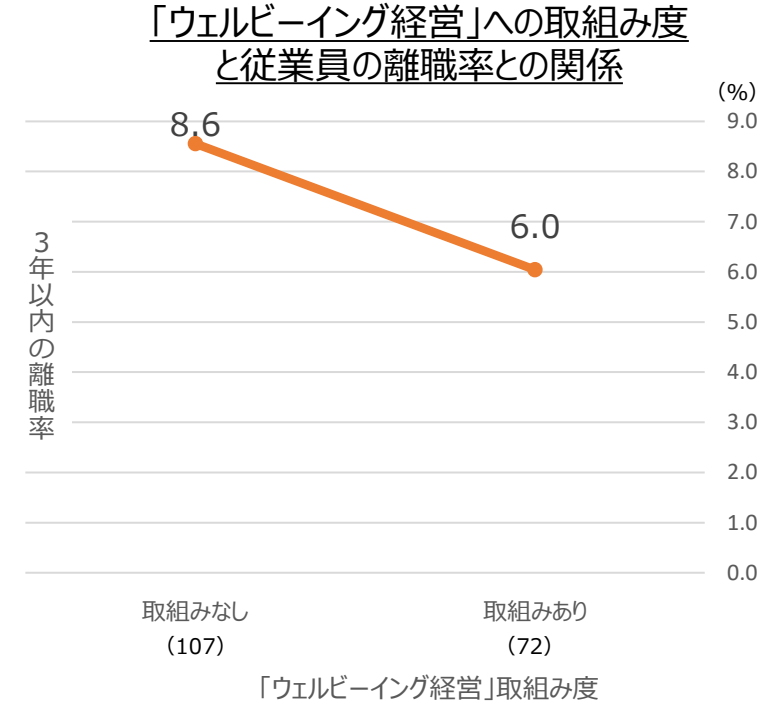
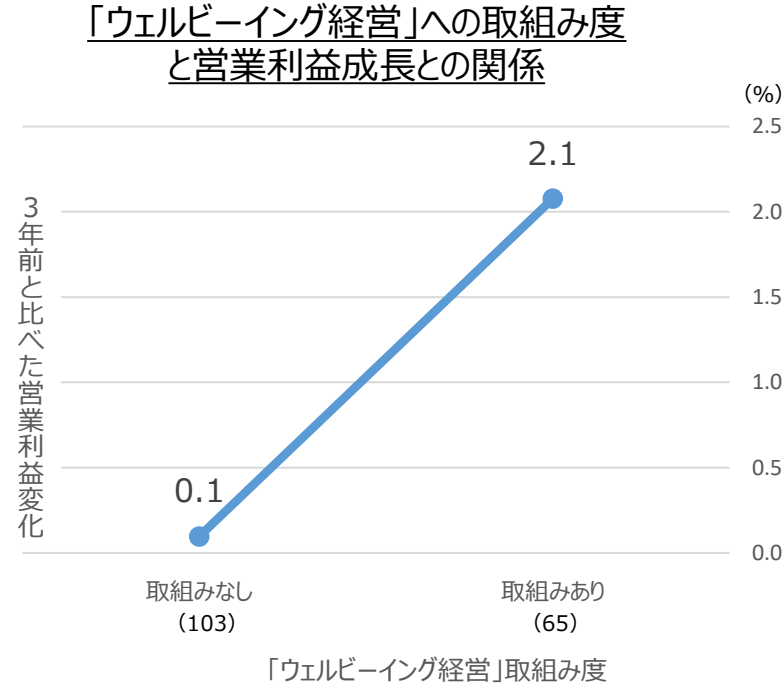
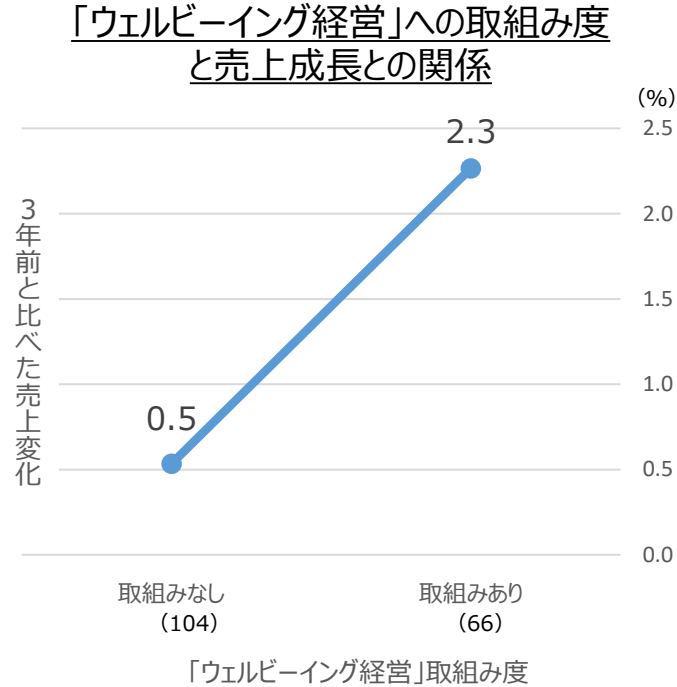
- ▶ 取り組んでいる割合が高いウェルビーイング活動は「資格取得支援」で81.6%、「福利厚生充実」が80.8%、「社内コミュニケーションの活性化」が80.6%と続いて高い。
- ▶ 「テレワーク・リモートワーク」は取り組んでいる割合が最も少なく28.0%



ウェルビーイング経営調査の結果

『ウェルビーイング』への取り組みと企業成長との関係性(平均)

- ▶ウェルビーイング経営に取り組んでいる企業の方が3年前と比べた売上高変化が良い
- ▶ウェルビーイング経営に取り組んでいる企業の方が3年以内の離職率が低い



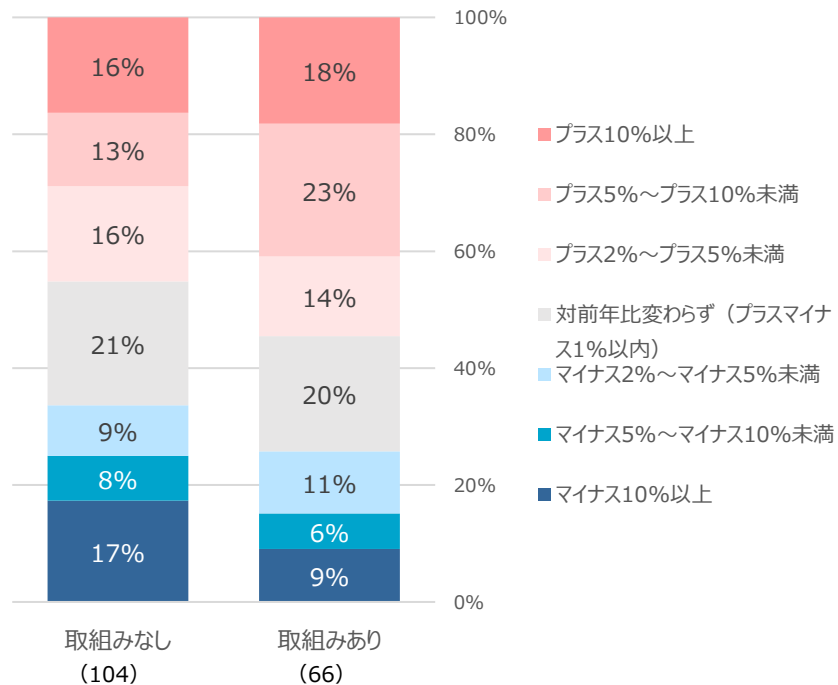
※「わからない」を除く

ウェルビーイング経営調査の結果

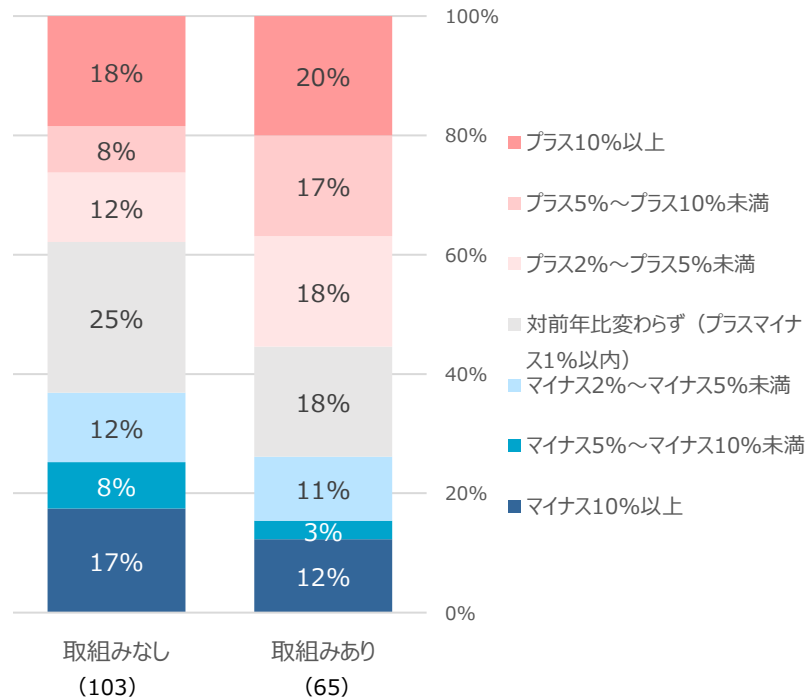
『ウェルビーイング』への取り組みと企業成長との関係性(割合)

- ▶ウェルビーイング経営に取り組んでいる企業の方が3年前と比べた売上高変化が良い
- ▶ウェルビーイング経営に取り組んでいる企業の方が3年以内の離職率が低い

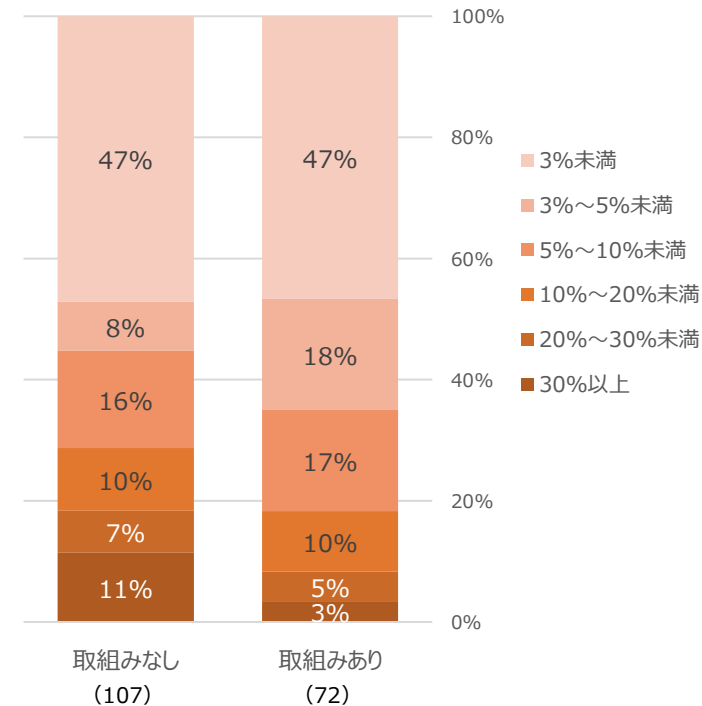
「ウェルビーイング経営」への取り組み度
と売上成長との関係



「ウェルビーイング経営」への取り組み度
と営業利益成長との関係



「ウェルビーイング経営」への取り組み度
と従業員の離職率との関係



ウェルビーイング経営調査の結果

『ウェルビーイング』の個別活動の取り組み度と企業成長との関係性

▶ウェルビーイング経営に取り組んでいる企業の方が3年前と比べた売上高変化が良い

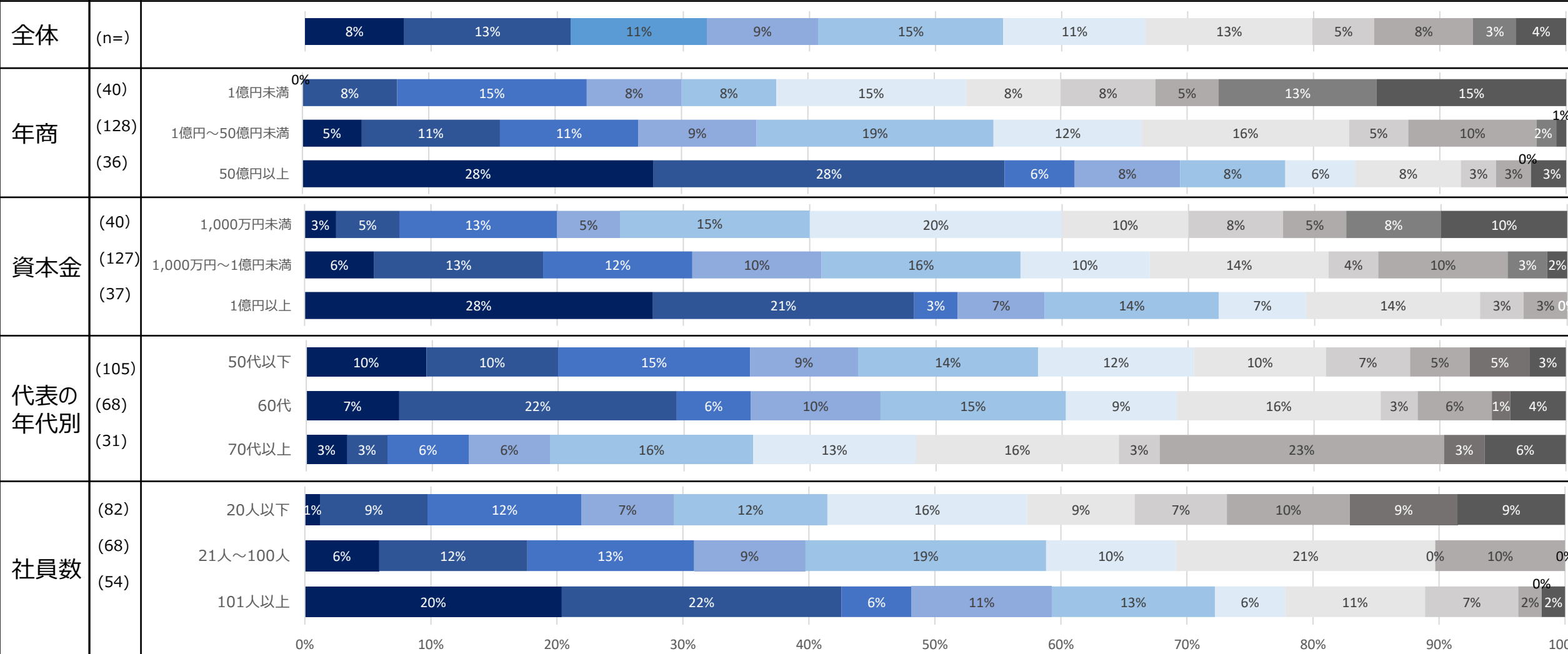
ウェルビーイング各活動の
取り組み度と売上高変化との関係

ウェルビーイングの個別活動 取り組み項目	売上高成長率 平均		
	取組みなし①	取組みあり②	差引②-①
資格取得支援	-0.9%	1.9%	2.8%
社員のキャリア自律の支援	0.1%	2.5%	2.4%
社内コミュニケーションの活性化	-0.1%	1.7%	1.8%
産休・育休の推進	0.1%	1.7%	1.6%
ウェルビーイング促進活動	0.7%	2.3%	1.6%
テレワーク・リモートワーク（ワーケーション含む）の促進	1.0%	2.6%	1.6%
社員の健康促進活動	0.4%	1.8%	1.4%
福利厚生充実	0.6%	1.6%	1.0%
D&I（ダイバーシティ&インクルージョン）	1.1%	1.8%	0.7%
心理的安全性の強化のための具体的アクション	1.0%	1.6%	0.6%

※「わからない」を除く

取り組んでいるウェルビーイング活動の項目数

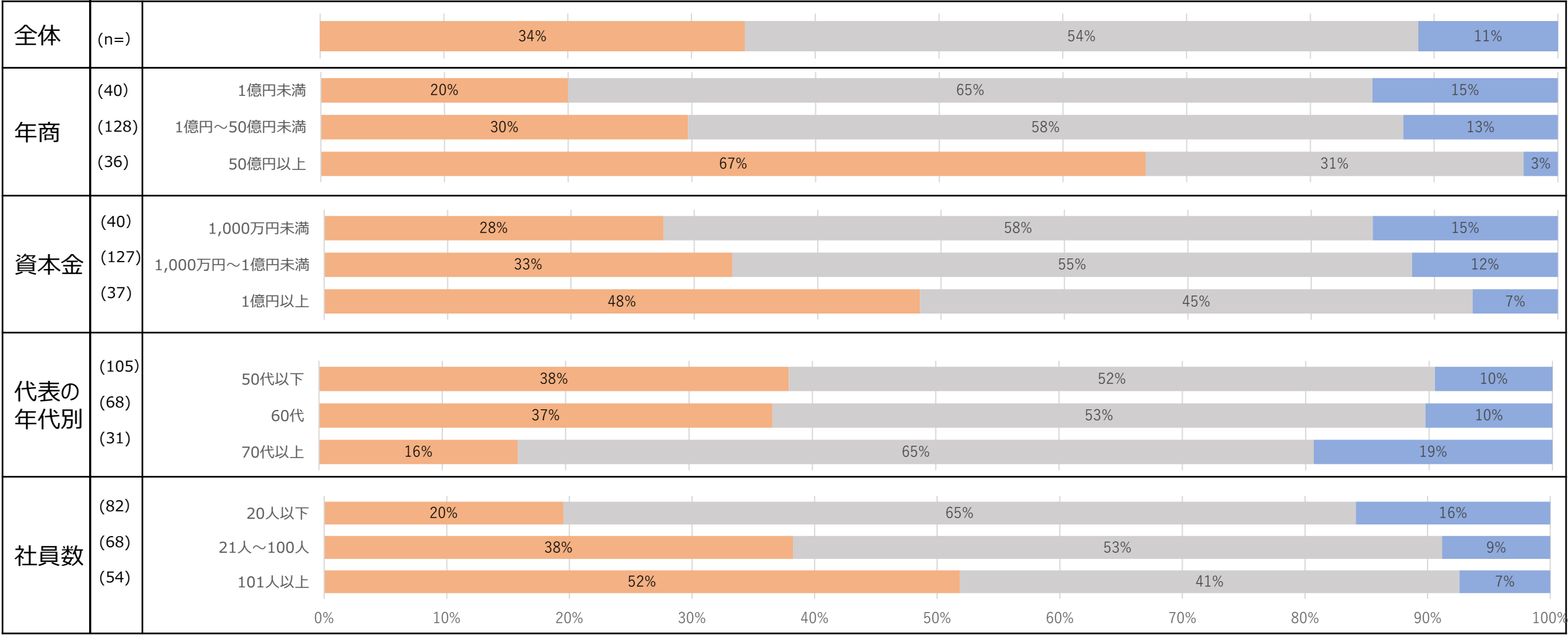
- ▶ 取り組んでいる活動が「 0 個 （ひとつもない） 」の企業は4%。
- ▶ 資本金や年商規模、社員数が大きくなるほど取り組んでいる項目数が多くなる



『ウェルビーイング経営』の認知度

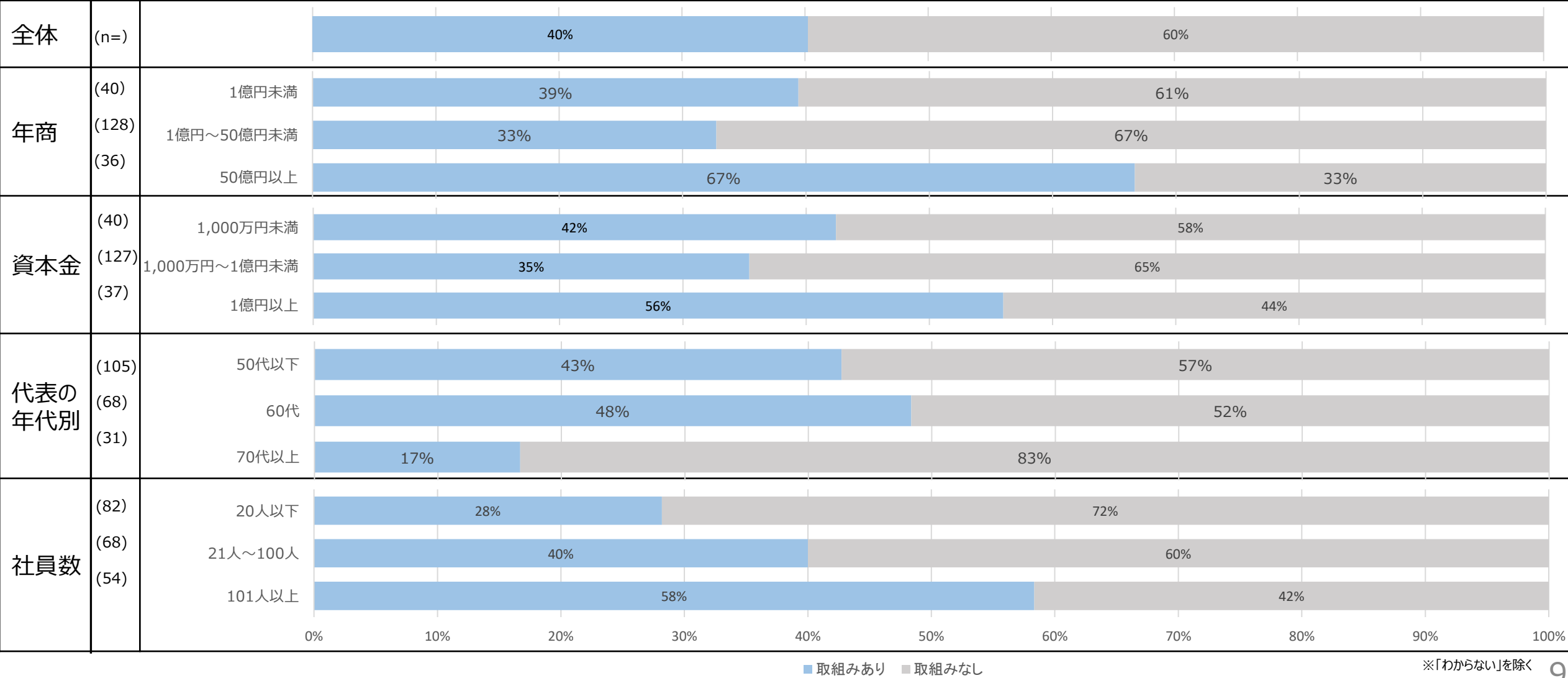
▶「ウェルビーイング経営」について「どのようなものか知っている」は34%、「言葉は聞いたことがあるが、具体的な中身は知らない」が54%

▶年商規模や資本金、社員数が大きくなるほど認知度は高くなる



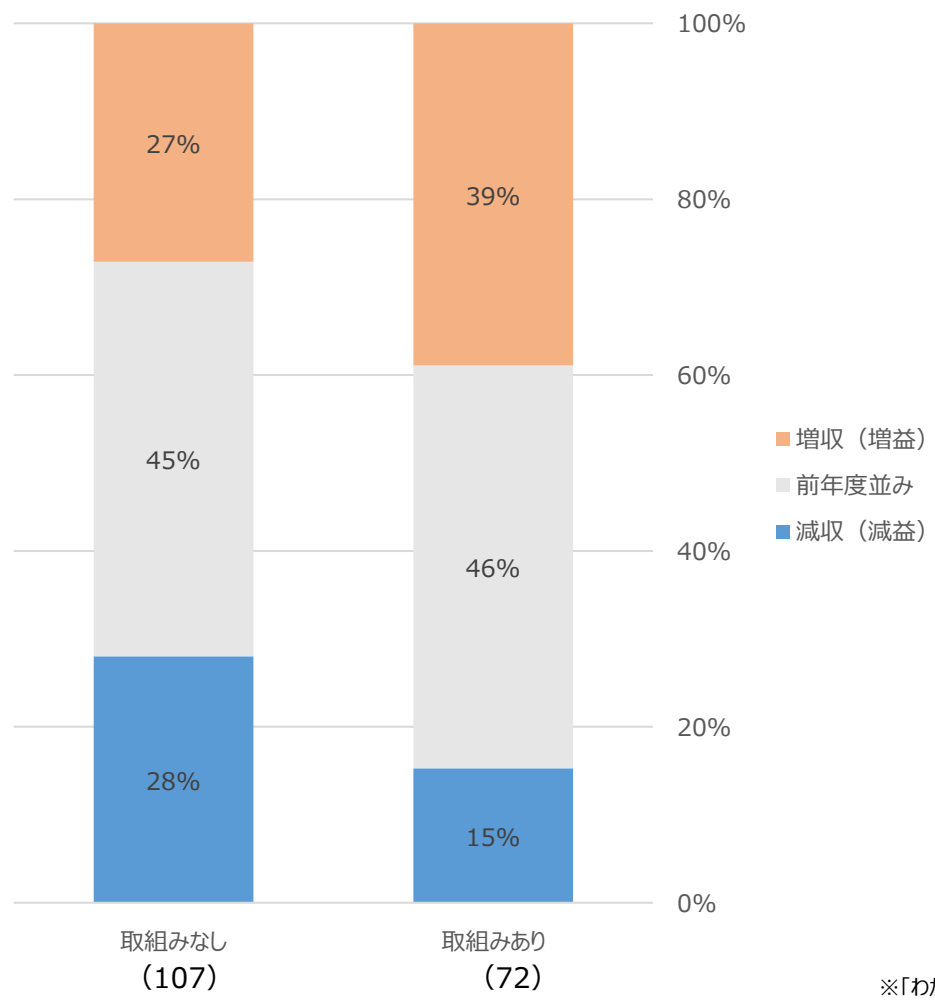
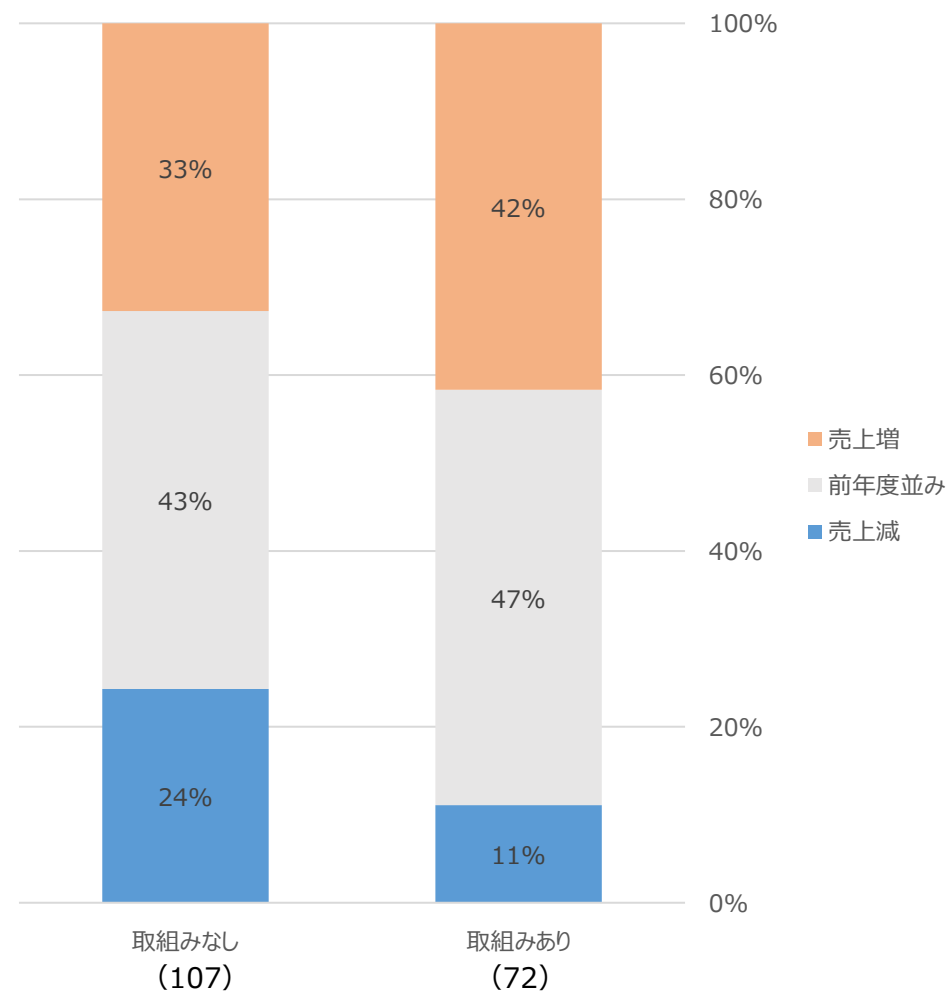
『ウェルビーイング経営』の取り組み度

- ▶ウェルビーイング経営に取り組んでいる割合は40%
- ▶社員数が多いほど取り組んでいる割合が高い



ウェルビーイング経営への取組み度／今期の売上高・営業利益の展望

▶ウェルビーイング経営に取り組んでいる企業ほど、売上高・営業利益の増収の見込みが高い。



※「わからない」を除く

回答者属性

業 種	製造業	28.9%
	建設業	23.0%
	卸業、小売業	17.2%
	サービス業（他に分類されないもの）	9.3%
	宿泊業、飲食サービス業	5.4%
	不動産業・物品賃貸業	3.9%
	金融業、保険業	3.4%
	医療、福祉	2.5%
	学術研究、専門・技術サービス	2.0%
	情報通信業	1.5%
	運輸業、郵便業	1.0%
	教育、学習支援業	1.0%
	農林漁業	0.5%
	生活関連サービス業、娯楽業	0.5%
従業員数	～5人	13.7%
	6人～20人	26.5%
	21人～100人	33.3%
	101人～300人	12.3%
	301人～	14.2%
創業年数	1年未満	0.5%
	1年～3年未満	2.0%
	3年～5年未満	1.0%
	5年～10年未満	1.5%
	10年～20年未満	6.9%
	20年以上	88.2%

年 商	300万円未満	2.5%
	300万円～1,000万円未満	2.5%
	1,000万円～3,000万円未満	4.4%
	3,000万円～1億円未満	10.3%
	1億円～5億円未満	23.0%
	5億円～10億円未満	13.7%
	10億円～20億円未満	11.8%
	20億円～30億円未満	9.3%
	30億円～50億円未満	4.9%
	50億円～100億円未満	5.9%
	100億円～300億円未満	4.4%
	300億円～500億円未満	2.0%
資本金	500億円以上	5.4%
	300万円未満	5.9%
	300万円～500万円未満	6.9%
	500万円～1,000万円未満	6.9%
	1,000万円～3,000万円未満	27.9%
	3,000万円～5,000万円未満	19.1%
	5,000万円～1億円未満	15.2%
	1億円～3億円未満	4.9%
	3億円～	9.3%
代表の年代	その他（個人事業主等）	3.9%
	30代	3.9%
	40代	18.1%
	50代	29.4%
	60代	33.3%
	70代以上	15.2%